北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	社会行政論Ⅱ	科目コード	1246	単位数	2
担当者名	山田　達学	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次
授業の方法	講義	到達目標	G	実務経験	無
ナンバリング	MAq402	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

公務員試験の中でも専門科目として最も重要とされる憲法・民法の基礎知識を身に付けます。憲法・民法は司法書士や行政書士などの各種資格試験でも広くその知識を問われるため、知識の充実と共に試験対応力も身に付けていくことをねらいとします。

到達目標

本講義では、憲法・民法が規定する条文の法解釈に必要となる論理的思考力を養い、判例をベースとした各制度の知識の発展と結論に至る法的根拠がイメージできるようになることを目標とします。

授業内容

1週目 憲法①　人権編（人権総論）
2週目 憲法②　人権編（精神的自由権Ⅰ）
3週目 憲法③　人権編（精神的自由権Ⅱ）+小テスト①
4週目 憲法④　人権編（経済的自由権）
5週目 憲法⑤　人権編（社会権及びその他の人権）
6週目 憲法⑥　統治編（立法権：国会・行政権：内閣）+小テスト②
7週目 憲法⑦　統治編（司法権：裁判所・地方自治・憲法改正等）
8週目 民法①　民法総則Ⅰ（制限能力者制度・意思表示等）
9週目 民法②　民法総則Ⅱ（代理・時効等）+小テスト③
10週目 民法③　物権（物権的請求権・登記等）
11週目 民法④　担保物権（留置権・質権・先取特権・抵当権等）
12週目 民法⑤　債権Ⅰ（契約総論）+小テスト④
13週目 民法⑥　債権Ⅱ（契約各論）
14週目 民法⑦　事務管理・不法行為等
15週目 民法⑧　親族・相続+小テスト⑤
16週目 やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習中心の学習ではなく、週3時間は復習中心の学習をするように心がけてください。どこが重要であるのかよくわからない段階で予習したとしても、あまり効率的ではありません。講義で講師が説明した公務員試験において重要な部分を中心に復習する方が、より効果的であり、また効率的な学習方法であるといえます。

成績評価の方法・基準

小テストを３週おきに計５回（各回20点・合計100点）実施します。
小テストの合計100点を評定の素点として成績を評価します。
各小テストの結果次第では、第16週目に追試を実施します。

履修上の留意点

公務員の採用試験を受けるにあたり、試験によっては当該科目が出題されない試験もありますので、各自で試験情報を収集の上で履修するようにしてください。

課題に対するフィードバックの方法

最終日の小テストを除き、提出された小テストは、次回講義時に採点の上、各自に返却し、講評および解説を行います。

テキスト

1)公務員試験過去問攻略Vテキスト①「民法(上)新装版」定価\2,860(本体+税・TAC公務員講座編/TAC出版)
2)公務員試験過去問攻略Vテキスト②「民法(下)新装版」定価\2,970(本体+税・TAC公務員講座編/TAC出版)
3)公務員試験過去問攻略Vテキスト③「憲法　新装版」定価\2,970(本体+税・TAC公務員講座編/TAC出版)

参考書

1)「みんなが欲しかった！公務員　憲法の教科書＆問題集」定価\2,530(本体+税・TAC出版)
2)「みんなが欲しかった！公務員　民法の教科書＆問題集」定価\2,860(本体+税・TAC出版)

更新日付

2026/01/21 11:06